

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	教授	氏名	中野 榮子
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

現在、看護援助の方法論に関する研究、および学生の看護技術習得のプロセスに関する研究を主な研究分野としている。具体的には、看護技術の科学性に関する研究、看護実践方法論に関する研究、成人看護学、成人看護実習に関する研究などである。

看護学は実践の科学であり、人間に直接働きかける実践である。看護は看護技術を用いて実践されるが、看護技術は多様な対象に個別に働きかける為にエビデンスの追求は困難である。しかし、対象に確かな看護技術を提供するにはエビデンスの追求は不可欠であり、これから看護師として育つ学生も科学的実践ができるように技術修得することが必要であるので、これらの課題を追求していきたい。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・中野榮子、安酸史子、佐藤香代、小松啓子、津田智子、岡村真理子、清水夏子、巖紅、原田直樹、金賢実、田恩永、鄭英美、李洪子、金耕園（2011）：東洋医療に関する日本と韓国の看護学生の意識調査：福岡県立大学看護学研究紀要，第8巻1号，82-87
- ・清水夏子，吉田恭子，永嶋由理子，渡邊智子，江上千代美，小森直美，安永薫梨，尾形由紀子，中野榮子，石川フカエ，鳥越郁代，宮城由美子，野口藍子（2011）：助教・助手を対象とした経験型実習教育での直接的経験の教材化に関する研修会実践報告 ～ロールプレイを活用した学びの検討～：福岡県立大学看護学研究紀要，第8巻1号。
- ・中野榮子、津田智子、永嶋由理子、淵野由夏、加藤法子、山名栄子、杉野浩幸、（2008）、洗髪技術のエビデンスに関する研究～予備洗いの有無による清浄度と快適性の検討～、福岡県立大学看護学研究紀要第6巻第1号
- ・加藤法子，淵野由夏、永嶋由理子、津田智子、山名栄子，中野榮子：基礎看護実習Ⅰの教育効果の検討：実習前後における学習意欲の変化から、福岡県立大学看護学研究紀要、5(2)、2008。
- ・淵野由夏、加藤法子、中野榮子、永嶋由理子、津田智子、山名栄子：基礎看護実習Ⅰの実習前後における看護師イメージ変化の比較検討、福岡県立大学看護学研究紀要、5(2)、2008。
- ・津田智子、中野榮子、永嶋由理子、淵野由夏、加藤法子、山名栄子：「口腔ケアの学内演習における学生の認識の特徴－学生が記述したプロセスレコードの分析を通して－」福岡県立大学看護学研究紀要第5(2)、2008

②その他の業績

<学会発表>

- ・清水夏子、安酸史子、中野榮子、犬塚央、田原英一、三瀧忠道（2010）：看護大学生に対する「東洋医学概論」の試み、第36回日本東洋医学会九州支部総会
- ・橋本茂子、黒田裕美、政時和美、中野榮子：学生が捉えた周手術期実習における技術習得状況と課題、看護学科学会学会、千葉、2009.12
- ・松枝美智子、安永薫梨、安田妙子、北川明、安酸史子、中野榮子。（2008）．精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の開発．第28回日本看護科学学会．福岡。
- ・松枝美智子、安永薫梨、安田妙子、中野榮子、安酸史子。（2008）．精神障害者の社会復帰促進を目的とした継続教育の現状と課題．第18回日本看護学教育学会．つくば。
- ・安永薫梨、安田妙子、松枝美智子、中野榮子、安酸史子。（2008）．経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び．第39回日本看護学会【精神看護】．神戸。
- ・安酸史子、中野榮子、松枝美智子、渡邊智子、赤木京子、福田和子、安永薫梨、安田妙子（2008.8）経験型実習教育における事前学内演習における授業方法、第18回日本看護学教育学会．つくば。

<報告書>

- ・中野榮子、安酸史子、佐藤香代、小松啓子、津田智子、岡村真理子、清水夏子：看護における東洋医療と西洋医療の融合に関する日韓比較研究、2009.5
- ・中野榮子、安酸史子、佐藤香代、小松啓子、津田智子、岡村真理子、清水夏子、小野美穂：看護における東洋医療と西洋医療の融合に関する日韓比較研究 2009.3
- ・中野榮子、安酸史子、佐藤香代、小松啓子、津田智子、岡村真理子、清水夏子：看護における東洋医療と西洋医療の融合に関する日韓比較研究・別冊 2009.3
- ・小松啓子、中野榮子、安酸史子、石川フカエ、尾形由起子、夏原和美、渡邊智子、北川明、山下清香、上田毅、清田勝彦、小島秀幹、吉岡和子、岡村真理子：赤村住民のメタボリックシンドローム予防対策に関する総合的研究、福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センター、2009.3
- ・安永薫梨、松枝美智子、中野榮子、安酸史子、安田妙子、(2009) . 経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び、平成19-20年度研究奨励交付金研究成果報告書
- ・小松啓子、岡村真理子、小島秀幹、安酸史子、中野榮子、上田毅、吉岡和子、夏原和美、石川フカエ、(2008.3)、赤村住民のメタボリックシンドローム予防対策に関する総合的研究—住民の健康と生活に関する基本調査—、福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センター

③過去のその他の業績

- ・中野榮子 (単著) , 看護実践方法論に関する研究, 福岡県立大学看護学部紀要, 第3巻2号, 52-64 (2006)
- ・中野榮子 : 体液バランスを保つケア、279-283、ストーマケア、p306-310、(深井喜代子・田ひとみ編：基礎看護学テキスト EBN 志向の看護実践)、南江堂、(2006) .
- ・中野榮子 : 肺癌、p54-59、気胸、p74-77、不整脈、p198-203、脳腫瘍、p494-497、アトピー性皮膚炎、p648-651、全身性エリテマトーデス、p666-669、妊娠高血圧症候群、p770-773、(看護過程セミナー)、医学芸術社、(2006)、全819頁

5. 所属学会

日本看護学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本看護研究学会、がん看護学会、看護科学研究学会、ナイチンゲール研究学会、

6. 担当授業科目

<学部>

成人看護概論・2単位、2年・前期、成人慢性看護論・2年後期・2単位、成人看護実践論・1単位・3年生前期・後期、成人看護実習・4単位・3年前期・後期、専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期、2・単位、総合実習・2単位・4年前期、卒業研究2単位・4年後期

<大学院>

看護理論・2単位・1年・前期

7. 社会貢献活動

- ・福岡県准看護師試験委員
- ・福岡県介護保険広域連合田川支部地域包括支援センター地域ケア推進協議会委員(副会長)
- ・村田節子、中野榮子、中井裕子、八尋陽子、山名栄子、山住康恵、東あゆみ (2011. 2) . 第4回福岡県立大学がん看護勉強会、福岡県立大学.
- ・福岡県立大学がん看護セミナー・運営 (2010.9.12)

8. 学外講義・講演

中野榮子：看護教育制度 福岡県看護教員養成講習会 2010年4~5月

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員